

安全・衛生

総合防災訓練

四総研では、社員および協力会社の方を対象に、震災や火災などを想定した防災訓練を毎年実施しています。

● 横須賀研究開発センタ

横須賀研究開発センタでは、2021年12月16日に大地震後の火災発生を想定した総合防災訓練を行い、社員や協力会社から232名が参加しました。

総合防災訓練では、地震発生時の初動対応、建物内からの避難に併せて、初期消火や誘導訓練を実施しました。想定した火元階と直上階勤務者は、避難場所へ移動して避難報告を実施するとともに在宅勤務者の安否確認を行いました。

また、同年12月6日から15日にかけて、個別訓練としてWeb学習を実施しました。Web学習は、社内の安全に関するホームページに資料を掲載し、どなたでも受講できるよう工夫しました。



総合防災訓練の様子（横須賀研究開発センタ）

● 武蔵野研究開発センタ

武蔵野研究開発センタでは、10月22日に地震、および火災を想定した総合防災訓練を行い、社員や協力会社から485名が参加しました。

新しい取り組みとしてコロナ感染拡大防止を優先し、全員屋外へ避難するのではなく、火元階のみ屋内避難先へ避難する訓練を実施しました。また、本部隊隊員を分散待機とし、災害対策室への入室制限も行いました。

火元階以外の従業員も個別に11月30日から12月8日の間に避難経路確認訓練を実施し、全5回で311名が参加しました。

その他にも、初期消火班個別訓練、応急救護班個別訓練、通報連絡班個別訓練を10月11日に、エレベータ救出訓練を10月19日に行いました。



初期消火活動訓練の様子（武蔵野研究開発センタ）

● 厚木研究開発センタ

厚木研究開発センタでは、10月21日に地震、および火災を想定した総合防災訓練を行い、社員や協力会社から現地で373名が参加しました。

総合防災訓練では、現地本部およびWeb本部間の情報連絡、消防機関への早期通報、輻輳に対する通信統制、避難指示など適切に実施しました。

この他にも、個別災害対策訓練による各自衛消防隊機能の強化のため、消火や応急手当のeラーニング、応急手当・救助訓練、実火消火訓練を実施しました。火災断定から避難広場およびグラウンドへの避難行動が円滑に行われました。



消火訓練の様子（厚木研究開発センタ）

安全・衛生活動

四総研では、安全で快適な職場環境の維持に努めています。各研究開発センタで働く全ての従業員を対象に、安全教育の実施や講習会などを開催しています。

■ 安全点検

職場の安全確保のため、定期的に安全点検を行っています。居室や実験室の巡回を行い、耐震固定、避難通路確保などの確認を行っています。これらの点検に加え、全社員による身の回りの点検を行うことで、安全リスクの低減と意識の向上に努めています。

■ 交通安全講習会

武蔵野研究開発センタでは、日頃自転車を使用する機会の多い社員等の自転車事故災害の未然防止につなげるため、今年度も交通安全講習会を実施しました。講習会はWebと集合で行い、総数279名が参加しました。さらに参加できなかった方や興味のある方などのために、所内ホームページに資料と講習会の実施結果などを掲載しています。

横須賀研究開発センタや厚木研究開発センタでも、同様の講習を行いました。



交通安全講習会（武蔵野研究開発センタ）

■ 薬品取扱い安全講習会

厚木研究開発センタでは、薬品管理システムIASOのユーザに対して健康を阻害することなく、かつ法令に則って薬品を使用するための取り決めごとについて理解を深めた上で日常業務を遂行するため、Web講習を実施しています。

講習期間は2022年1月4日より2月28日までとし、IASO全ユーザ291名が参加しました。

1. 目的
2. 事故ヒヤリハット事例
3. 薬品の取扱いについて
 - 3-1. 使用前の確認
 - 3-2. 管理方法
 - 3-3. 注意点
4. まとめ

薬品取扱い安全講習会資料（横須賀研究開発センタ）

■ 健康施策

社員の健康増進を図ることを目的に、健康セミナーをWebおよび集合形式で計4回実施しました。リモートワークの増加に伴う身体活動量減少の影響を考慮し、自宅でも実施可能な体操や筋刺激等によるリフレッシュ法等を紹介しました。

また、健康診断やストレスチェックの完全受診と受診後のフォロー、過重労働者への面談等、すべての社員が心身ともに健康で働きやすい快適な職場環境をつくることを目的に、健康増進施策の積極的な展開を行っています。